

第8学年 学年だより

個を**活**かし  
集団を**生**きる



令和8年1月23日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第8学年だより 第35号

## 面倒だからいいんじゃない

皆さんは、平日の昼間にテレビを見ることはほとんどないでしょう。ですが、今から十年ほど前に幕を閉じた「笑っていいとも！」という国民的な番組の名前は、どこかで耳にしたことがあるかもしれません。司会のタモリさんは、今でも多くの人に親しまれている素敵な方です。

先日、そんなタモリさんが出演されている求人サイトのCMを見て、ふと考えさせられることがありました。アナログレコードを丁寧に掃除しているタモリさんに、共演者が「面倒じゃないですか？」と問いかけます。すると彼は、穏やかな表情でこう答えるのです。「面倒だからいいんじゃない。」

今の世の中は、とても便利になりました。AIが驚異的なスピードで進化し、どんなに複雑な調べ物も、面倒な事務作業も、指示一つで一瞬のうちに片付けてくれます。「タイパ」や「コスパ」という言葉が流行っているように、効率よく、楽に結果を出すことが正解だとされる場面も増えています。私自身も、効率を上げるためにAIを活用することがあります。

しかし、だからこそタモリさんの「面倒だからいいんじゃない」という言葉が胸に響きました。

私は毎日、自分でコーヒーを淹れています。お店で買った方が早いし、手軽かもしれません。それでも、豆を挽き、お湯の温度を確かめながらゆっくりと淹れる時間を大切にしています。また、AIに頼めば本約はすぐに出てきますが、自分の手でページをめくり、一行一行をじっくりと読み進める時間は、他の何にも代えられません。

学校生活においても、同じことが言えるのではないのでしょうか。友達と意見がぶつかったとき、じっくりと話し合って解決策を探すこと。難しい課題に対して、あえて近道を選ばずに自分の頭で悩み抜くこと。行事の準備で、一見無駄に見えるような細かな作業にクラス全員で取り組むこと。これらはすべて「面倒なこと」かもしれません。

でも、その「面倒」の中にこそ、自分だけの発見があり、自分という人間を形作る大切なエッセンスが詰まっているのではないのでしょうか。効率だけで割り切れない「ひと手間」を惜しまずに、日々のちょっとした面倒を愛でる。AIが日々進化している今だからこそ、どのようなことに力を注ぐのかを考えることが皆さんに必要なことなのかもしれないですね。変わりゆく社会の中で、自分が「あえて時間をかけたい」と思えるものは何かを、一度立ち止まって考えてみてください。きっと皆さんの生活の変化に、そして成長につながるのではないかと思います。

## 来週以降の予定！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備 考	下校予定時刻
26日(月)	①	②	③	④	○	⑤	⑥		15:50
27日(火)	①	②	③	④	○	⑤	⑥	RSタイム	15:50
28日(水)	①	②	③	④	○	⑤	／	職員会議 部活動再登校 16:00～	14:50
29日(木)	①	②	③	④	○	前日 指導	／	⑤校外学習前日指導 8年生⑥カット 部活動なし	14:50
30日(金)	校外学習 都内めぐり							原則部活動なし	16:30